

[別記様式第3-1号]

令和6年度政務活動報告書（会派用）

会派名 立憲民主党仙台
代表者名 石川 建治

調査・研究テーマ	活動内容
1. こども・若者の未来の応援 (1) 子育て支援	<ul style="list-style-type: none">・子どもの人権教育の推進と「(仮称) こどもの権利条例」制定に向け具体的な検討着手を求めた。・産後ケアの充実について議会質問をした。・保育政策について意見交換しながら政策提言を行った。・医療的ケア児の保育や居場所、保護者支援について調査をし、議会質問をした。・幼保小の連携について調査をし提言をした。・児童館行政について、地域連絡会に参加するなどして、政策提言を行った。児童館職員の雇用と待遇改善を提言した。・こどもの遊び場について、他都市の例を視察するなどし、提言も行った。・緑の連続性や自然環境を活かし、都市の魅力向上に資する「屋内こどもの遊び場」とするよう提言をした。・子どもの発達相談が深刻な課題になる中、アーチルの増設・機能強化などを議論しながら、提言も行った。・放課後デイサービスや児童発達支援について調査をし、議会質問をした。・こども家庭庁のこども・子育て支援施策について調査をし、仙台市への提言に活かした。・子どもの居場所や子ども食堂主催団体や利用者との意見交換を行い調査を進めた。・引っ越しなどで初めて子育てる母子が孤立しないよう、公立や民間の子育て支援拠点の調査・周知した。・里親支援など社会的養育や、特定妊婦支援について調査し、議会質問に活かした。・子育てサークルなど地域のインフォーマルな取組も含めて、子育てに資する資源の開拓や養成などを行う、こども家庭支援センターの設置について提言した。・子ども達への地域文化の継承について調査をした。
(2) 学校教育	<ul style="list-style-type: none">令和7年度からスタートする「(仮称) 国際探求科」について、課題を整理、提言も行ってきた。・ギガスクール構想について、児童生徒のゲーム・ネット依存

	<p>対策などを取り上げてきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常学級における読み書きに困難のある学習障害や発達障害の支援・合理的配慮の提供や環境整備について調査をし、議会質問をした。教員や保護者の理解のための周知や研修の充実を求めた。 ・通級指導教室の状況について調査をし、議会質問をした。「特別支援教育コーディネーター」の選任化を求めた。 ・インクルーシブ教育について、障害当事者や家族から意見を聴取した。 ・体育館のエアコン設置について調査・意見交換・提言をし、令和7年度から建設工事が始まる上野山小学校の体育館にエアコン設置が実現することとなった。 ・市立・県立特別支援学校の現地調査をした。保護者からの意見を受け、通学支援について要望した。 ・コミュニティスクールについて調査をした。 ・部活動の地域移行に関して関係者と意見交換をした。 ・学校教職員の働き方改革について、職員の意見をきくなどし、議会での提言も行った。 ・学校給食施設の基本方針での親子方式の問題点を調査した ・食物アレルギー対応給食の提供能力を活かす条件整備や「食物アレルギー対応の手引」の見直し等提言した ・仙台市立高等学校のスクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーの増員を求め、実現につなげた ・仙台高等学校大規模改修での生徒や職員の意見反映について質した ・児童生徒の良好な学習環境の確保と、そのために20年間採用がない正規学校用務員の採用再開を求めた ・教員の働き方および労働条件の周知や認識について、職員の意見を聞くなどし、議会で提言をした。 ・若者の議会への認識や関心、市政要望について調査した ・困難を抱える若年女性や特定妊婦支援について団体からヒアリングを行った。
2. 市民の安心できる暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設における生産終了となる蛍光灯の切り替えの促進と市民に周知するよう求めた ・地域福祉政策について、社会福祉協議会の施策や子育て支援などの地域福祉政策について研究しながら、議会での提言にも取り組んできた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・「終活」支援に関わる事業者等や関心を寄せる市民のヒアリング、会派での意見交換をし、政策検討会議の条例案作成に活かした。 ・「ウェルビーイング」について調査研究をした。 ・市民の健康づくりの後押しに寄与するためのパーソナルヘルスレコードの活用、ナトカリ比に関し調査し提言した ・仙台市の地域医療体制について調査をした。初期救急医療体制、市内休日夜間診療所、おとな救急電話相談#7119受入れ体制を提言し、改善につなげた ・外国語での119番通報について調査をし、質問をした ・医療的ケア児が成人した際に不足している移行期医療について調査し議会質問をした。 ・難病について調査や意見交換をして議会質問をした。 ・仙台市図書館での資料の充実とインターネット上で利用できるサービスの広報について調査し、提言を行った。図書館での情報保障の取組を調査した。 ・フードバンク団体、生活困窮支援団体、生活困窮当事者等から状況や要望を聞き取り調査をすすめ、議会にて提言に取り組んだ。年末年始の相談体制の周知を提言し、実現した。
(1) 高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業者と意見交換をし、介護保険事業計画や地域包括センターの運営支援について、また認知症があっても共に生きられる地域づくりの議会質問に活かした。 ・高齢者福祉や障害福祉・保育等が連携した多機能・地域密着型施設について調査をした。 ・介護労働者の待遇について研究をし、議会質問に活かした。
(2) 障がい者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツについて調査をした。 ・法によって義務化された「合理的配慮の提供」について調査研究をし、理解促進の取組を市に提言した。情報保障やコミュニケーション支援について、調査した。 ・旧優生保護法の被害者救済等の調査研究をすすめ、差別解消や地域共生の課題として取り組んだ。 ・医療的ケア児者や家族、支援者と意見交換・情報収集をして、議会質問に反映した。 ・障害当事者や支援団体と意見交換をし、障害があっても自分らしく生きられる市政に向けた提言を行った。訪問入浴の年間回数の増加の予算確保に繋がった。

3. 市民協働のまちづくり (1) 地域コミュニティ (2) 男女平等・多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍法改正に伴う本市の対応、戸籍の振り仮名の記載を調査・提言し、さらに本市婚姻届の記入例の改善につなげた ・パートナーシップ宣誓制度、同性、異性を問わない制度の検討パートナーシップ宣誓制度導入で示された利用可能な連携一覧等について提言をするとともに、パートナーシップ宣誓制度が導入されたのちの意見聴取および反映について積極的に行うこと求めた ・外国にルーツのある人の教育や労働、差別について研究し、ダイバーシティ推進会議やダイバーシティフェスタを視察し、議会質問に活かした。 ・ジェンダー平等について意見交換をした。 ・複合差別、インターフェクショナリティについて調査をし、差別を解消するための提言をした。
4. 元気な地域経済と都市のブランド力 (1) 地域経済・雇用 (2) 農林業振興 (3) 観光振興 (4) 文化芸術スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ、起業等でのハラスメント対策、フリーランス事業者間取引適正化等法の施行等調査し、提言した ・社会的起業の推進について調査をした。 ・農産物高騰への対応と生産者の収入確保施策、仙台産農産物の魅力発信および消費拡大の提言をした ・市長による宿泊事業者への直接説明を進言し、実現したほか、「仙台市観光戦略2027中間案」の市民への周知等を提言した。 ・秋保地域の観光資源（二口、秋保大滝など）の活用について地域住民の要望などを聞きし、提言した。 ・仙台市の歴史文化を調査した。社会的課題解決に貢献する文化事業や、まちづくりに寄与する文化芸術活動について調査した。障害があってもなくても共に舞台芸術に触れられる場を調査した。 ・プロスポーツとまちづくりについて調査をした。 ・アーバンスポーツの環境について調査をした。
5. 魅力ある防災環境都市づくり (1) 交通・ 都市インフラ整備	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスへの支援強化策を具体に提言したほか、高校生を対象とした自転車ヘルメット着用の社会実験を実現した ・地域交通問題について、燕沢地区での実践、本格運行の

	<p>利用促進等に取り組みを進め、地域での説明会など広報にも取り組んできた。秋保地区の実践について調査や意見交換をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バス運転手採用の状況や、労働条件、安全対策などについて意見交換を行い調査を進め提言を行った。 ・交通安全対策について市民や関係者と共に調査をし、区等に個別要望をし改善をはかっている。
(2) 環境都市	<ul style="list-style-type: none"> ・秋保長袋地区に計画された大規模太陽光発電事業について調査をし、関係団体との要望に同席し、議会質問や問題点の説明を各方面に対し行っている。 ・製品プラスチックの一括回収について調査、提言をした ・ごみ減量やリサイクル等の教育について調査した ・緑に対する技術の継承および緑と人の共生のための維持管理予算確保を求めた ・仙台市の街路樹行政の歴史の調査 ・市民による環境活動の調査をした
(3) 震災復興・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・国際基準（スフィア基準）に基づく避難所の環境整備を提言したほか、自宅避難の推奨と家屋の耐震化等の支援策の見直しと拡充を求めた ・復興公営住宅の入居者の支援活動を行うとともに、コミュニティ形成に取り組んできた。 ・復興住宅入居者の入居料のあり方について、入居者の意見聴取も取り組みながら、当局に提言も行った。 ・防災減災対策について、他都市の視察も行いながら市中心部震災メモリアル施設のあり方、市民防災学習などについて提言を行った。東日本大震災の伝承や心の復興について調査をした。 ・災害時要支援者対策や個別避難計画、インクラーシブ防災について調査研究し、議会質問を行った。 ・医療的ケア児者の災害時の電源確保について調査をして議会質問し、非常用電源確保の補助金創設が実現した。 ・仙台市防災未来フォーラムで意見交換をした。 ・消防署・救急隊や消防団の活動について調査。地域防災や共助の取組について研究。 ・観光レジリエンスについて調査して意見交換

6.その他 市政運営 ○透明性の高い市政運営と働く職員の待遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ・技術職員の採用、キャリアの継続を求め、早期採用の実現に寄与した ・専門職の力を活かす提言および技能職員採用再開を求めた ・有期雇用が前提のジェンダー化された公共サービス改善の提言と会計年度任用職員の雇い止め見直しを求めた ・労働組合と意見交換をした。労働問題について研究した。 ・行政や議会でのハラスメント防止に向けて実態把握や対応について研究した
○県政との関連施策 ・原発問題 ・四病院問題	<ul style="list-style-type: none"> ・4病院の統廃合に突き進む村井県政の意図するところや背景等について意見聴取や政策研究を行った。 ・とりわけ精神科病院問題などについて、福祉団体との意見交換も行った。
○国の施策等への提言 感染症対策・マイナーバーカードの問題点など、地方分権推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法改正の問題点を研究し、議会質問をした ・地方分権の視点から捉え直すなどしたほか、マイナンバーカードと自治事務である国民健康保険証のひも付けの問題点、マイナ保険証解除の手続、健康保険証廃止等の制度の再考を提言した。 ・自治体基幹業務システムの統一、標準化 および自治体DX化に係る自治体職場が負う課題を調査し提言した ・選択的夫婦別姓や、離婚後共同親権を含む民法改正と市民生活の影響について研究をした
7.平和行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・平和行政、平和教育と戦後 80 年における戦災復興記念館での取り組みについて調査し、質問した ・仙台市などの戦争被害の歴史の継承やイスラエル問題の調査、憲法を活かした平和行政の推進について調査した
8.地域の課題 9.議会報告	<ul style="list-style-type: none"> ・市民等から寄せられた要望や意見、地域課題やまちづくりの取組などについて、ヒアリングや現地調査を行った。 ・市・区等に対して陳情、要請等を行ったほか、住民説明会等を開催した。 ・「議会活動報告」を発行し、地域の皆さん、市民への情報提供、政策についての理解を求める取り組みを行ってきた。